

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課
03(3520)8261～8262

2026 年 9 月 3 週 (9月18日～9月24日) 前年同期 (9月19日～9月25日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1031	666	204	161
前週比 (%)	96	99	106	79
前年同期比 (%)	105	115	106	78

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	24.4	108	↑	54	↓	各地	生	16200	5889	2484	97	117	-
						海外	生	10260	6011	2376	91	118	-
メバチ	30.0	89	↓	77	↓	各地*	冷凍	2700	1547	1350	101	125	-
アジ	33.1	74	↓	78	↓	長崎	中	2160	999	540	103	154	180-200g/尾
						三重	中小	1188	837	540	141	141	120g/尾
サバ	18.8	82	↓	89	↓	宮城ほか	—	1404	689	486	108	133	7-10入/5kg
イワシ	10.2	60	↓	61	↓	鹿児島ほか	—	1296	810	270	136	214	90-100g/尾
スルメイカ	16.0	70	↓	91	↓	青森	—	1944	1269	648	113	118	20-30入/5kg
冷スルメイカ	2.6	200	↑	236	↑	各地	—	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	56.9	120	↑	59	↓	北海道	生	7560	1377	648	98	108	130-140g/尾
						各地	解凍	1080	-	648	-	-	-
カレイ	13.4	96	↓	163	↑	北海道	マ	756	554	324	89	-	-
						青森ほか	マコ	972	918	864	93	96	-
						北海道	アカ	972	716	432	99	95	-
						北海道	アサバ	648	513	324	83	68	-
ハマチ	13.0	133	↑	200	↑	愛媛ほか	野ア	1782	1728	1674	100	89	5-6kg/尾
塩サケ	29.8	65	↓	210	↑	北海道	トキ	3240	3024	2700	100	122	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	-
タラ類	3.3	110	↑	70	↓	-	生	-	-	-	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1836	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	30.5	87	↓	177	↑	宮城	—	1944	945	540	91	89	2.5-4kg/尾
キンメダイ	4.9	86	↓	111	↑	東京ほか	—	5292	2403	1404	103	121	0.5-1.5kg/尾

3 豊洲市場概況

今週は21日(月)、22日(火)が休市のため4日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べほぼ変わらず。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、18日(金)、週末の取引、買い気は幾分上向き。サバは堅調、アジは強保合、ブリは小甘く、スルメは弱保合、サンマとカツオはともに小動き、イワシは保合った。相場全体では保合。19日(土)、三連休前の取引、買い気はまずまず。スルメは小高く、カツオとイワシはともに堅調、サンマは強保合、サバとブリはともに軟調、アジは弱保合となった。相場全体では小動き。23日(水)、三連休明けの取引、買い気は順調。アジは倍値以上に急伸、スルメは3割続伸、ブリは1-2割上伸、カツオは続堅調、サンマは堅調、サバは保合となった。相場全体では上伸。24日(木)、開市の間の取引、全般に入荷水準が低かった上、天候の回復で買い気良く、荷動きはおおむね順調。サバは小幅上伸、アジは続堅調、イワシは堅調、サンマとブリはともに強保合、カツオは小反落、スルメは保合った。相場全体では強保合。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎、中小型が三重主体に入荷。数量は前週に比べ26%減少、価格は中型がわずかに上昇、中小型が4割強高。サバは宮城と千葉主体に入荷。数量は前週に比べ18%減少、価格は1割弱高。イワシは鹿児島と千葉主体に入荷。数量は前週に比べ40%減少、価格は3.5割強高。スルメイカは青森主体に入荷。数量は前週に比べ30%減少、価格は1.5割弱高。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ13%減少、価格は1割弱安。サンマは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ20%増加、生サンマの価格はわずかに下落。